

# ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

## 第27回定例会 (平成31年3月定例会)

平成31年度当初予算	2	予算特別委員会	4
第26回臨時会	6	第27回定例会	6
一般質問(4人)	8	編集後記	12

議会広報  
平成31年4月  
第31号



五戸中学校卒業証書授与式



川内中学校卒業証書授与式



倉石中学校卒業証書授与式

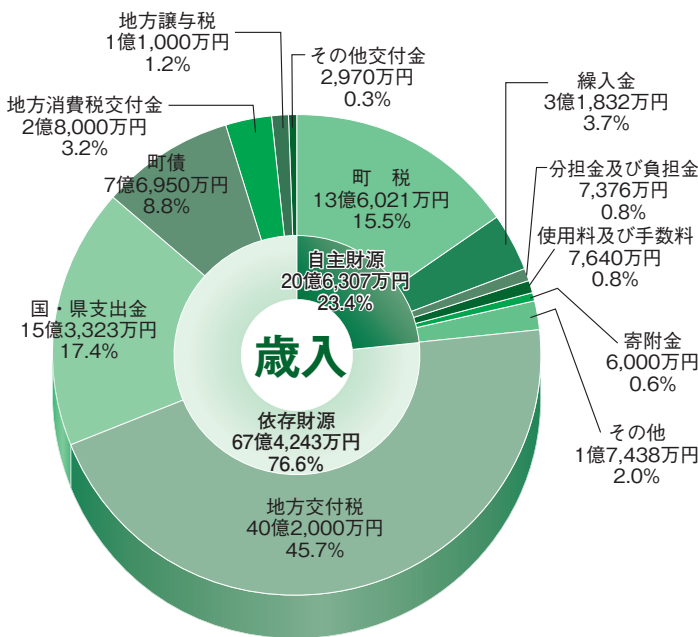
# 平成31年度当初予算を可決

## < 財源構成 >

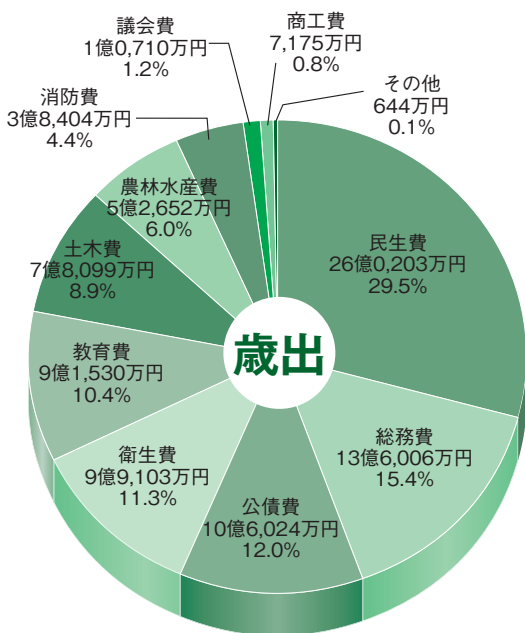
<b>自主財源</b> 23.4%	<b>依存財源</b> 76.6%
----------------------	----------------------

一般会計 88億0,550万円 前年度比△2.7% 2億4,510万円 減額

### 【一般会計】



前年度比			
歳入 (単位: 万円、%)			
区分	予算額	増減額	増減率
町税	13億6,021	△340	△0.2
繰入金	3億1,832	1億6,759	111.2
分担金及び負担金	7,376	△162	△2.2
使用料及び手数料	7,640	147	2.0
寄附金	6,000	3,500	140.0
その他	1億7,438	12	0.1
<b>小計(自主財源)</b>	<b>20億6,307</b>	<b>1億9,916</b>	<b>10.7</b>
地方交付税	40億2,000	△6,000	△1.5
国・県支出金	15億3,323	7,154	4.9
町債	7億6,950	△5億1,530	△40.1
地方消費税交付金	2億8,000	5,000	21.7
地方譲与税	1億1,000	500	4.8
その他交付金	2,970	450	17.9
<b>小計(依存財源)</b>	<b>67億4,243</b>	<b>△4億4,426</b>	<b>△6.2</b>
<b>合計</b>	<b>88億0,550</b>	<b>△2億4,510</b>	<b>△2.7</b>



歳出 (単位: 万円、%)			
区分	予算額	増減額	増減率
民生費	26億0,203	△1,886	△0.7
総務費	13億6,006	2億2,028	19.3
公債費	10億6,024	△9,755	△8.4
衛生費	9億9,103	7,152	7.8
教育費	9億1,530	1,878	2.1
土木費	7億8,099	5,430	7.5
農林水産業費	5億2,652	3,431	7.0
消防費	3億8,404	△5億3,632	△58.3
議会費	1億0,710	173	1.6
商工費	7,175	632	9.7
その他	644	39	6.5
<b>合計</b>	<b>88億0,550</b>	<b>△2億4,510</b>	<b>△2.7</b>

**【特別会計】**

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
後期高齢者医療特別会計	4億4,290万円	261万円	0.6%
国民健康保険特別会計	22億5,264万円	△3,820万円	△1.7%
介護保険特別会計	24億0,947万円	5,943万円	2.5%
下水道事業特別会計	3億6,846万円	△3,779万円	△9.3%
農業集落排水処理施設事業特別会計	1億2,609万円	833万円	7.1%
簡易水道事業特別会計	1億0,983万円	1,606万円	17.1%
住宅用地造成事業等特別会計	387万円	0万円	0.0%
ケーブルテレビ事業特別会計	3,042万円	279万円	10.1%

**【病院事業会計】**

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
収益的収入	24億8,614万円	△1億1,565万円	△4.4%
収益的支出	28億6,791万円	2,537万円	0.9%
資本的収入	3億2,906万円	△954万円	△2.8%
資本的支出	5億6,149万円	3,186万円	6.0%

**平成31年度 主な新規事業**

<b>総務費</b>			
● 移住者受入態勢整備業務委託料	100万円	● 移住支援補助金	300万円
● 移住・交流推進業務委託料	80万円	● 投票日移動支援バス運行業務委託料	92万円
● 人口ビジョン・総合戦略策定支援業務委託料	308万円	● 会計年度任用職員制度例規整備業務委託料	110万円
<b>民生費</b>		<b>教育費</b>	
● プレミアム商品券購入補助金	2,250万円	● 牛乳保冷库購入費(小中学校)	237万円
<b>衛生費</b>			
● 風しん予防接種事業(男性対象)	648万円	● 斎場指定管理料	995万円
● 循環型社会形成推進地域計画策定業務委託料			438万円
<b>農林水産業費</b>			
● 放任樹処理対策業務委託料	223万円	● 下平谷地地区圃場整備事業	202万円
<b>消防費</b>			
● 消防屯所用備品購入(AED等)	267万円	● 消防団視察研修業務委託料	199万円
<b>下水道事業特別会計</b>		<b>簡易水道事業特別会計</b>	
● 管路施設点検調査業務委託料	473万円	● 倉石地区簡易水道施設管路台帳整備委託料	627万円



# 平成31年度当初予算を審議

予算特別委員会(委員長：尾形 裕之議員、副委員長：沢田 良一議員)を設置し、平成31年度の一般会計予算、特別会計予算及び病院事業会計予算について審議しました。

※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。



尾形 裕之 委員長

## 主な質疑

### 一般会計歳入

基金繰入金増額の内容は。財政は健全なのか。

問 大沢義之委員

財政調整基金とふるさと納税寄附金基金の繰入金の増額理由は。

答 手倉森企画財政課長

予算編成にあたり歳出を抑えることができず基金を取り崩した。

答 小村総合政策課長

事業目的のある寄附金基金のためそれに沿った事業を行うため繰入れた。

答 三浦町長

健全であると判断して

いる。

経費節減に努め、決算の段階では繰入れが無いよう努力していきたい。

### 一般会計歳出

【総務費】

首都圏販売体験送迎等業務委託料とは

問 豊田孝夫委員

業務委託内容は。

答 小村総合政策課長

小・中学生が(約20名)

地域の魅力発見と町の魅力発信を首都圏で行い、子どもたちの移住定住に

繋げるもの。首都圏への

移動交通費、販売等に関する業務を委託するもの。

問 鈴木隆也委員

子どもが首都圏に行き

地域の特産品を販売することがどう移住に繋がるのか。

答 小村総合政策課長

大都市で販売体験することで地域との違いを感じとり郷土愛を醸成するのが目的。

移住者受入態勢整備業務委託料とは

問 高山浩司委員

業務委託の内容は。

答 小村総合政策課長

仮称移住定住協議会設置のためのサポート的業務を委託。専門的な知識をもった業者に委託するもの。

移住・交流推進業務委託料とは

問 高山浩司委員

業務委託の内容は。

答 小村総合政策課長

インターネット、体験等、町のPRを効果的に行うための業務委託。

広告料の内容は

問 三浦俊哉委員

広告料の増額理由は。

答 畑山総務課長

五戸町の健康に関するPRを冊子に掲載するためのもの。

ふるさと納税返礼品等の内容は

問 鈴木隆也委員

納税額の目標は。

答 小村総合政策課長

生産者を募集し、返礼品を充実させ寄附金一億円を目標にしている。



返礼品の倉石牛

新生児祝金の内容は

問 鈴木隆也委員

祝金交付の内容は。金額は妥当か。

答 酒井住民課長

町内に住所を有した出生児に5万円を交付するもの。平成31年度は100人分計上した。金額は5年計画で考え第2期の段階で検討する。

多子世帯支援商品券交付金の内容は

問 鈴木隆也委員

交付金の内容は。

答 酒井住民課長

町内に住所を有し、小学3年生以下の子どもの3人以上いる世帯に5万円の商工会発行の商品券を交付するもの。

青年就農ステップアップ支援給付金とは

問 鈴木隆也委員

給付金の内容は。UIJターン就農者のPR活動は。

答 高谷農林課長

町の単独事業で認定農業者に対して3年間で最大108万円を給付するもの。県主催の移住者セミナーに参加したりホームページに情報を掲載しPRしている。

このヘグリーントーリズム補助金の予算は

問 鈴木隆也委員

補助金が昨年から皆減になった理由は。

答 高谷農林課長

事業の見直しをして補助金ではなく、主な支出であったパンフレット作成代として計上している。

### 情報対策費の内容は

問 川崎七洋委員

情報対策に全課に係る予算の管理は。

答 小村総合政策課長

他課の分に関しては管理していない。それぞれ計上しているシステム管理を一括にできないか相談し経費節減に努めたい。

### 【衛生費】

斎場火葬炉等修繕工事費とは

問 三浦專治郎委員

修繕内容は。

答 酒井住民課長

2つある火葬炉燃焼機器使用備品交換等。工事は片方ずつ行い、一日の利用回数は減るが、住民に迷惑をかけないように配慮する。

### 【農林水産業費】

公用車購入費の内容は

問 豊田孝夫委員

内容は。

答 高谷農林課長

二台分の公用車、一台

は現在リースしている公用車の買取り、もう一台は新規購入の予算計上。

放任樹処理対策業務委託料とは

問 豊田孝夫委員

業務委託の内容は。

答 高谷農林課長

りんご病害虫発生防止のため放任園所有者から同意を得て放任樹処理対策を実施するもの。5ヘクタール分を計画している。



果樹放任園の様子

八戸圏域ウルシ造林事業負担金とは

問 川崎七洋委員

負担金の内容は。

答 高谷農林課長

八戸圏域ウルシ造林事業に関わる負担金。圏域内に植栽する場合の苗木購入の補助。上限一本150円。現在五戸町在住

者は2名申込んでいる。

### 【消防費】

ポンプ自動車購入費とは

問 鈴木隆也委員

購入費の内容は。

答 畑山総務課長

第25分団(豊園内)の更新となりC D-I型の水槽付き消防ポンプの購入予定。

### 【教育費】

管内小・中学校施設改修工事費の内容は

問 鈴木隆也委員

工事内訳は。

答 佐々木教育課長

エアコン設置工事費を別に計上しているのもあり例年より少ない。

小学校費は、五戸小学校鉄棒基礎埋設工事及びプールろ過ポンプ更新工事、切谷内小学校校舎外周側溝修繕工事、上市川小学校スピーカー増設工事及び旧教員住宅解体工事、倉石小学校給食配膳室シャッター修繕工事。中学校費は、五戸中学

校生徒玄関入口扉改修工事及び職員室戸棚改修工事、川内中学校教室床タイル修繕工事及び校舎前街灯設置工事、倉石中学校バスケット盤昇降ワイヤー修繕工事及び体育館暗幕閉開ロープ改修工事。

洋式トイレの改修工事については各階に一つずつ設置した。これから増設工事をしていく予定。

児童・生徒数の減少によるもの。地元の食材への予算は約300万円計上している。

児童・生徒数の減少によるもの。地元の食材への予算は約300万円計上している。

児童・生徒数の減少によるもの。地元の食材への予算は約300万円計上している。

児童・生徒数の減少によるもの。地元の食材への予算は約300万円計上している。

問 豊田孝夫委員

委託内容は。

答 佐々木教育課長

千葉県市原市から版画板等を事前に調査し運搬するため予算計上したものの。

給食費の賄材料費の内容は

問 三浦專治郎委員

昨年より減額されているが理由は。また地元の食材使用の予算はどうなっているのか。

答 佐々木教育課長

児童・生徒数の減少によるもの。地元の食材への予算は約300万円計上している。



下水道事業特別会計歳入

問 鈴木隆也委員

公共下水道国庫補助金の減額理由は。

答 松坂建設課長

新年度は汚水処理の見直しを計画しているため、下水道整備事業が全体的に減額になっている。

循環型社会形成推進地域計画を策定し進めていきたい。

農業集落排水事業特別会計歳入

問 鈴木隆也委員

一般会計繰入金が年々増額しているが理由は。

答 松坂建設課長

施設の老朽化による修繕費等の維持管理費増額

による。対策としては、施設の統廃合等を検討していく。

簡易水道事業特別会計歳入

問 鈴木隆也委員

一般会計繰入金が年々増額しているが理由は。

答 松坂建設課長

農集排事業と同様に施設の老朽化等で年々修繕費が増額していることによる。対策としては、使用料の見直し、八戸圏域との連携を検討したい。

ケーブルテレビ事業特別会計歳出

問 鈴木隆也委員

放送設備UPSバッテリー交換工事費の内容は。

答 手倉森企画財政課長

町とサブセンター4カ所のバッテリーの交換工事。今年度は二カ所実施。残りの二カ所を新年度で実施する。保守を委託しているため点検報告を受けての実施。

# 第26回 平成31年2月 臨時会

2月25日に1日間の会期で臨時会が開催された。

議決件数 8件			
原案可決	同意	承認	認定
8件	0件	0件	0件

## 町長提出案件

指定管理者の指定 7件

期間は平成31年4月1日から令和6年3月31日までの5年間

指定管理者の指定について

指定管理者の指定	
管理を行わせる施設の名称	指定管理者となる団体の名称
豊間内地区 コミュニティセンター	豊間内地区コミュニティセンター管理運営委員会
五戸町保健福祉センター 五戸町社会福祉センター 五戸町デイサービスセンター	社会福祉法人 五戸町社会福祉協議会
倉石温泉	北都ビル株式会社
五戸町農産物直売施設	ふれあい市ごのへ
ひばり野公園 五戸町屋内トレーニングセンター 五戸ドーム ひばり野スポーツ交流センター 倉石スポーツセンター	公益財団法人 五戸町スポーツ振興公社
五戸町営牧場	五戸畜産農業協同組合
五戸町斎場	北都ビル株式会社

平成30年度補正予算 1件

一般会計補正予算 (第5号)

補正額(増額) 5662万7千円

予算総額(補正後) 95億8639万5千円

【主な内容】

除雪作業業務委託料等  
地域インターネット機器  
器借上料の債務負担行為の補正

審議の結果

全員賛成で可決

# 第27回 平成31年3月 定例会

3月7日から15日までの9日間の会期で定例会が開催された。

議決件数 36件			
原案可決	同意	承認	認定
32件	4件	0件	0件

## 町長提出案件

協議 7件

び事務継承について  
町道の路線の認定について

青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更

審議の結果  
全員賛成で可決

青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更

条例の一部改正 6件

青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更

五戸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

三戸郡福祉事務組合の解散について

五戸町職員の自己啓発等休業に関する条例等の一部改正

【内容】 令和2年3月31日事務組合の解散

【内容】 学校教育法の改正に伴う一部改正

三戸郡福祉事務組合の解散に伴う三戸郡福祉事務組合立やまばと寮の財産処分について

五戸町職員の給与に関する条例の一部改正

【内容】 社会福祉法人サポートセンター虹に建物等無償譲渡

【内容】 宿日直手当の支給額の改正

三戸郡福祉事務組合の解散に伴う財産処分及

五戸町指定管理者による公の施設の管理に関する条例の一部を改正



【内容】

・倉石ふれあい体験の郷の施設の削除

4億6248万8千円

●国民健康保険特別会計

補正予算(第4号)

補正額(減額)

△1440万7千円

予算総額(補正後)

23億3514万円

【主な内容】

・退職被保険者等療養給付費等

9453万2千円

●介護保険特別会計補正

予算(第4号)

補正額(減額)

△2259万9千円

予算総額(補正後)

24億1190万2千円

【主な内容】

・居宅介護サービス給付費等

231万3千円

●下水道事業特別会計補

正予算(第3号)

補正額(減額)

△2572万4千円

予算総額(補正後)

3億8811万7千円

【主な内容】

・下水道工事詳細設計業務委託料等

28億1675万8千円

●農業集落排水処理施設

事業特別会計補正予算

(第2号)

・資本的収入

28億4705万5千円

補正額(減額)

△6万1千円

予算総額(補正後)

1億1074万7千円

●簡易水道事業特別会計

補正予算(第3号)

補正額(減額)

△176万9千円

予算総額(補正後)

9453万2千円

【主な内容】

・簡易水道事業固定資産台帳作成業務委託料等

231万3千円

●住宅用地造成事業等特別会計補正予算

(第2号)

補正額(増額)

231万3千円

予算総額(補正後)

1426万2千円

●病院事業会計補正予算

(第4号)

収益的収入

2万3千円を減額し、

28億1675万8千円

収益的支出

9万1千円を減額し、

28億4705万5千円

資本的収入

28億4705万5千円

資本的収入

資本的収入

企業債1700万円を減額し、3億3684

万1千円

資本的支出

建設改良費1827万

6千円を減額し、4億

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

9994万7千円

陳情 1件

●最低賃金の改善と中小

企業支援の拡充を求め

る意見書の採択を求め

る陳情書

総務常任委員会へ付託

常任委員会の審査結果

継続審査

継続審査

追加提出案件

人事 4件

●人権擁護委員の推薦

●固定資産評価審査委員

会委員の選任

◎中川原 經氏(71歳)

大字扇田字寺沢

◎倉橋 隆穂氏(64歳)

大字中道

●教育委員会委員の任命

◎小泉 等氏(44歳)

大字豊間内字大開



◎佐藤 久治氏(66歳)  
字下タノ沢頭

審議の結果  
全員賛成で同意

●後期高齢者医療特別会

計補正予算(第3号)

補正額(増額)

264万4千円

予算総額(補正後)

平成30年度補正予算 9件

●一般会計補正予算

(第6号)

補正額(減額)

△7040万2千円

予算総額(補正後)

95億1599万3千円

●国・県の補助金の確定

等

●後期高齢者医療特別会

計補正予算(第3号)

補正額(増額)

264万4千円

予算総額(補正後)

3月定例会では4人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



鈴木 隆也 議員

◆公約の達成度は

町長 全て実施することができ、  
達成度は100%

公約の達成度や効果についての自己評価は。

質問②

答三浦町長

公約に掲げた7事業を全て実施することができた。よって達成度は100%。

◆県道20号線沿線の利活用についての見解は

町長 重要度が高まるものと考えられ、議論を深める必要がある

質問①

新幹線の延伸や八戸駅西地区のさらなる開発、八戸道八戸西スマートインターチェンジの供用などで八戸駅西地域に新たな人の流れが形成される。その流れは少なからず県道20号八戸三沢線に及ぶはずである。町発展のためにはその人の流れを取り込むための沿線利活用を考えるべきである。町長の見解は。

質問②

県道20号線を通じて五戸町と八戸市を結ぶ路線バスがない。整備する方策は。

答小村総合政策課長

五戸町単独での整備では大きな財政負担を強いられる。ただ、八戸連携中枢都市圏での連携施策には高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築というものがある。

答三浦町長

県道20号線は県南地方の重要な社会資本と認識している。

八戸駅西土地画整理事業や交通網の整備により、重要度は益々高まると考えられる。財政状況を考慮しつつ

質問①

前回町長選挙において、三浦町長が掲げた公約に対する具体的な取組みは。

答三浦町長

男女の出会いの場を創出するためのイベントを毎年実施。2組のカップルが成婚。

・出産祝金の給付

町内に住所を有する方が出産した場合に5万円を交付。平成27年度75人、同28年度85人、同29年度78人に給付。

・子育て世帯アパート家賃の助成

年齢制限を設け、民間

◆公約の達成度は

町長 全て実施することができ、  
達成度は100%

の賃貸住宅に居住する夫婦に対し、月当たり2万円を上限に助成。平成27年度32世帯、同28年度42世帯、同29年度47世帯。

・中学生までの医療費、入通院費無料化

所得制限を設けて実施。乳幼児医療費は平成30年から県の制度改正に合わせる所得制限の基準額を緩和。

・子育てファミリーサポートの充実

倉石保育園で地域子育て支援拠点事業「ぱんじーるーむ」の委託。子育てメイトによる「子育てホットセンター」の実施。保健師による「ママカフェ」、「ママの手大好き教室」などを実施し育児相談を行った。



・空き家バンクの活用

空き家の利活用を促進するため空き家バンク登録に係る活動を実施。これまで3件のマッチングの成果があった。

・UIJタインの推進

移住説明会を東京圏において16回開催し、延べ69件の相談を受け、3件の移住につなげた。

質問③

せつかくの施策だが、ホームページを閲覧してもらうにはあるか。改善するつもりはあるか。

答三浦町長

各担当課と協議し、内容の改善に努める。今後は誰にでもわかりやすくなるように担当課ごとではなく事業ごとに各課が連携し作成する。



# 一般質問

## ◆三浦町長は歴代町長の中で一番すごい！

後3カ月と15日全力で議員ともども  
頑張らしましょう！



おがた ひろゆき  
尾形 裕之 議員



©東京ハイジ/五戸町

倉石村と合併後の平成20年度末、当町の財政調整基金は3千300万円だった。11年後の現在20億円であり、ここまで財政改革をした三浦町長はすばらしい政治家だと思う。経済や人口が上昇しているときならできるところだが、人口減少の困難なときにこれをやりとげた三浦町長は、歴代町長の中でも一番すごい町長だと思う。

### ◆所有者不在の資産対策は

**質問①**  
所有者不在の資産対策は。

**答三浦町長**  
危険空き家等の通報が

あった場合は、所有者を調査し危険回避のため条例に基づき助言、指導等法的に処理する。緊急な対応が必要ときは応急的な措置を行う。  
所有者が不在の場合の対応策は今後十分な研究検討が必要である。

### ◆SNS観光地に五戸のおんこちゃんを活用しては

町長 検討する

**質問①**

このことは現世の誰が分からなくても、五戸の歴史が、後世の人々が賞賛すると思う。どうか後3カ月と15日全力で議員ともども頑張らしましょう！

**質問①**  
SNS観光地をめざし、青森県とコラボレーション(特にノウハウ等人的に)する必要性はないか。

**答三浦町長**

県に負担金を拠出して連携し情報を発信している。インバウンドの受入れに関しては検討する。

ポケモンGOのようにスマートフォンで捕まえるようにしフォトロゲイニングや町全体を「五戸のおんこちゃんを探せ」のようなゲームをする観光地にはいかがか。

**答三浦町長**

五戸のおんこちゃんは当町と東京ハイジ様と著作権等の契約をしたので来年度において活用を検討していく。

### ◆乾杯条例と手話条例制定は

町長 予算も考え検討

**質問①**

乾杯条例と手話条例はいつ頃制定予定か。

**答三浦町長**

乾杯条例は五戸町総合振興計画後期策定計画の住民アンケートを調査するなど制定には慎重を要する。

手話条例の制定は必要であると思う。関係者等の人材確保及び財政面も考慮し、今後どうすればよりよく制定できるか検討していく。



### ◆旧蛭川小跡地の活用は

**質問①**

旧蛭川小学校跡地はどのようにになっているのか。

**答三浦町長**

蛭川地区の4自治会長よりグラウンドの利活用として屋内防災センター設置等の要望があったが国・県などの補助が無いため財政的に難しいが、よりよい方法を考え活用していきたい。

### ◆五戸川の生態系への影響は

**質問①**

五戸川の魚道が平成33年3月に完成するが、佐野橋、切谷内橋の下流に落差工があり魚の往来ができない可能性があるが町ではどのように対応していくのか。

**答三浦町長**

五戸川は青森県の管轄なので、町としては県に陳情していく。



とよ たか お 豊田 孝夫 議員

◆投票区・投票所の変更に伴う影響は

金澤選挙管理委員長

これから十分な広報活動をする

車種の指定はあるか。

答 金澤選挙管理委員長

巡回バスの該当区は9投票所になるが1日2〜3便で行う。車種について指定はないが委託バス会社の都合による。

質問①

投票所の変更等は自治会長会議等を通じて住民周知しているが、理解度はどの程度まで浸透していると考えているか。

答 金澤選挙管理委員長

五戸広報12月号や新聞に掲載された。また、ケーブルテレビ、ホームページ、お知らせの各戸配布、防災無線放送等を活用して浸透を図りたい。

質問②

変更に伴い、巡回バスで区域の交通手段を行うとのことだが、何便になるか、また、バスの使用

質問⑥

投票率の低下が懸念されるが、投票率向上施策を考えてはいないか。

答 金澤選挙管理委員長

投票所までの移動距離よりも、いかに関心を持ってもらうかが大事だと考えている。当日は防災無線放送で呼びかけを行う。また、明るい選挙推進活動を行える団体を作りたいが、母体となる団体を見つけれない。

質問⑤

指定された投票所以外に投票出来るよう共通投票所を設ける考えはないか。

答 金澤選挙管理委員長

不在者投票など、郵便を利用して頂きたい。期日前投票所の見直しも行うとのことだが、場所と同時に増設も考えてはいないか。

答 金澤選挙管理委員長

常設の期日前投票所は、

◆山間部、過疎地域に住む高齢者に

みられる買い物弱者対策は

町長 生活支援対策会議を設置し

検討していきたい

質問①

日常の足としての公共交通形態をどのように考えているか。

答 三浦町長

移動販売車を設けて、集落を回っているスパーもある。また、電話で注文を受け応じている商店もあるので活用して欲しい。併せて地域包括支援センターの活用もして欲しい。

質問②

国で対策を考え始めたばかり、生活支援対策として取り組みたい。

質問③

地域限定のコミュニティバス交通等を創設する必要があると思うが。

質問④

買い物弱者(買い物難民)対策の会議を考えてはいないか。

質問④

社会福祉協議会に高齢者の移動対策や生活支援対策をお願いしている。

答 三浦町長

国、県と連携を取り、平成31年度に高齢者の意向調査を行いたい。更に、商工会、自治会等を含め生活支援対策会議を設置し検討していきたい。

質問⑤

身近で買い物が出るようにするための対策を考えてはいないか。



# 一般質問



かわさき しちひろ  
川崎 七洋 議員

## ◆三浦町長の5期20年の成果は

### 町長 財政健全化、倉石村との合併など

③「国道454号バイパス、浅水川の河川改修・ほ場整備、県道苦米地・免内線整備」補助金の担当部署が異なる4つの事業を合同で実施するのは青森県で過去に例のない事業。現在、県の視察団が毎年のように訪れており、それだけ画期的な事業であったと思う。

#### 質問①

三浦町長におかれましては大変長きに渡る町政運営、本当にお疲れ様でした。これまで大変なご苦労があったものと思うのですが、その中で特に誇れる実績を伺いたい。

#### 答三浦町長

##### ①「財政の健全化」

平成20年度末でほぼ基金残高がないところから財政調整基金を18億円弱まで貯めた。

②「倉石村との合併」合併によりスケールメリットを生かし、合併特例債なども活用し、財政健全化に努めた。

#### 質問③

新しいことを始めようとする、または挑戦しようとする、必ず失敗がついて回るものと思うが、そのような失敗をした政策は何かあるか。

#### 答三浦町長

特にない。慎重な性格ということもあるが、町民の方々や職員からの声を聞きながらやってきたので、財政に影響を与えないような失敗はない。

#### 質問④

これまでの町政の中で、これはやりきれなかったという政策はあるか。

#### 答三浦町長

1つ目は八戸圏域の自治体病院の機能再編成。医師不足に悩む地域としては圏域全体で医療圏を構築し、安定した医療圏を提供するというのが望ましい姿と考えられていたが、県の再編案に対し、診療所化する案が示され

た自治体病院から反発があった折、県が一方的に協議を打ち切り、病院機能再編成は頓挫した。県側の態度に憤慨したこと

を覚えている。

2つ目は「まちの駅の建設」である。本事業は現在凍結中であるが、調査・研究は継続している。事業を実施するかしないかについては次期町長の判断次第と考えている。

#### 質問⑤

これからの五戸町が解決すべき問題と、解決までのプロセスはどうあるべきと考えているか。

#### 答三浦町長

問題の1つは「少子化」である。各施策について成果は出ているが、満足するほどにはなっていない。町として独自の政策を展開することは大事なことであるが、八戸圏域全体としてこの問題を考える必要がある。圏域内での人口移動は喜ばしい

#### 質問⑥

国が準備した地方創生推進交付金に対し、五戸町が提示した計画への交付額は0円であった。国の要件に合わせた計画変更が必要だったのでは。

#### 答三浦町長

調査・研究をしていたが、国の用意した補助金と町で計画している事業がどうしてもマッチングしなかった。しかし始めた事業は責任をもってやり切ろうと考えている。



自治功労者表彰

全国町村議会議長会  
(基準日2月5日現在)か  
ら7名、青森県町村議  
会議長会(基準日2月1  
日現在)から5名が表彰  
された。

全国町村議会議長会表彰

議長在籍7年以上

和田寛司氏

議長在籍27年以上

柏田雅俊氏

議長在籍15年以上

大沢博氏

松山泰治氏

尾形裕之氏

和田寛司氏

若宮佳一氏

青森県町村議会議長会表彰

議長在籍35年以上

三浦俊哉氏

議長在籍19年以上

古田陸夫氏

沢田良一氏

川村浩昭氏

議長在籍11年以上

高山浩司氏



後列左から 尾形裕之議員、大沢博議員、若宮佳一議員、川村浩昭議員、松山泰治議員、高山浩司議員  
前列左から 古田陸夫副議長、三浦俊哉議員、和田寛司議長、沢田良一議員、柏田雅俊議員

編集後記

今上陛下の御譲位により、五月一日より「令和」という新元号が始まります。この響きの美しい「令和」という元号は、現存する最古の和歌集である「万葉集」が出典です。「万葉集」には、皇族・貴族・官僚・歌人のほか、農民や芸能人などの歌も収められています。つまり、当時の日本人は、身分の高低に関係なく和歌を詠むという教養を身に付けていたばかりでなく、日本最古の成文法である十七条の憲法にある「和を以て貴しとなす」という一条を「万葉集」という形で体現していたと言っても過言ではないと思います。改めて、日本の凄さを実感します。

現在、元号を使っている国は日本以外にはないようなので、この伝統がしっかりと次の世代に受け継がれて行くことを祈念します。

委員 高山浩司

広報常任委員会

委員長 豊田孝夫  
副委員長 川崎七洋  
委員 鈴木隆也  
委員 大久保和夫  
委員 高山浩司  
委員 若宮佳一  
委員 尾形裕之  
発行責任者  
副議長 古田陸夫  
平成31年4月26日発行

次回の議会だよりは、令和元年7月発行予定です。

議会を傍聴してみませんか

6月定例会は6月上旬開会予定です。  
詳しくは議会事務局まで  
TEL 62-2111 (代表)  
日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」  
五戸町ホームページでもお知らせします。